

海洋人材育成プロジェクトに参加

商船港運株式会社（代表取締役社長：実 謙二、以下「商船港運」）は、神戸市港湾局と株式会社 Study Valley（代表取締役社長：田中 悠樹、以下「Study Valley」）が連携運営する**海洋人材育成プロジェクト**に参加することが決まりました。これは、商船港運が掲げるサステナビリティ課題への取り組みのひとつである『人財育成と地域社会への貢献』の一環です。

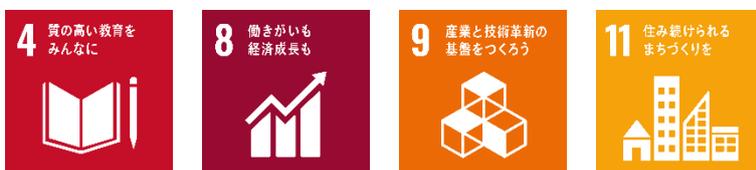
<海洋人材育成プロジェクトとは>

現在、海洋人材は全国的に人手不足に陥っており、1868年開港の歴史ある神戸港も例外ではありません。

「海洋人材育成プロジェクト」では、Study Valleyが開発するプラットフォーム“TimeTact”を使用し、探究学習（※）を生徒・教員両方の面でサポートするだけでなく、神戸の港湾関連企業の探究コンテンツ化を行い、探究学習に欠かせない社会の「活きた課題」を学校に提供します。高校生が探究学習の教材として港湾事業の課題を取り扱うことで、海洋事業への理解や身の回りの課題との関連性を意識することにより、長期的に海洋に興味関心をもってもらえる重要な事業となります。

※探究学習とは、生徒が自分で探究テーマ/課題を設定し、調査～探究成果発表を行い、そのプロセスを通して課題設定と解決の思考・思索のための総合的な知識・技術を身につける学習です。2022年度から高等学校で“総合的な探求の時間”が必修化されました。

商船港運は2022年9月に登録した「みなとSDGsパートナー」として、日常生活に必要な不可欠な社会インフラである港湾の姿を実感することができる機会を広く提供すべく取り組んでいます。



以上

【お問合せ先】 商船港運株式会社 管理部 TEL：078-304-1200